

Chiba Weekly Report

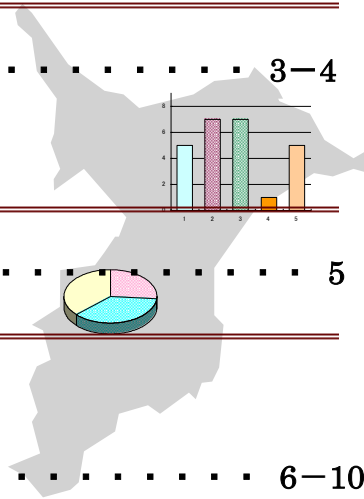
2017 — 第17週 — 2017/4/24～2017/4/30

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

侵襲性髄膜炎菌感染症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2017年 第17週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	17週	16週	15週	14週	13週
小児科	小児科定点医療機関数			135	135	135	135	135
	RSウイルス感染症			0.13 18	0.19 25	0.13 17	0.09 12	0.17 23
	咽頭結膜熱		市川(0.8)	0.23 31	0.28 38	0.17 23	0.17 23	0.11 15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		海匝(5.5)、印旛(5.2)、君津(5.0)	3.32 448	3.33 449	2.83 382	2.70 365	2.55 344
	感染性胃腸炎		柏市(10.6)、松戸(9.4)	6.74 910	7.04 951	6.59 889	6.79 917	6.27 847
	水痘			0.28 38	0.26 35	0.36 48	0.30 41	0.47 64
	手足口病			0.06 8	0.07 9	0.04 5	0.00 0	0.03 4
	伝染性紅斑			0.03 4	0.03 4	0.04 5	0.03 4	0.06 8
	突発性発しん		柏市(1.3)、香取(1.0)	0.56 76	0.54 73	0.39 53	0.43 58	0.38 51
	百日咳			0.00 0	0.01 2	0.00 0	0.01 2	0.01 1
	ヘルパンギーナ			0.05 7	0.05 7	0.07 10	0.04 6	0.04 5
	流行性耳下腺炎		船橋市(1.6)	0.33 45	0.30 40	0.24 32	0.27 37	0.20 27
	インフルエンザ*	インフルエンザ定点医療機関数			215	215	215	215
インフルエンザ*			君津(5.3)、印旛(4.9)	3.53 758	5.39 1159	4.75 1022	5.62 1209	6.74 1443
眼科	眼科定点医療機関数			33	35	35	35	35
	急性出血性結膜炎			0.06 2	0.00 0	0.03 1	0.03 1	0.00 0
	流行性角結膜炎		習志野(3.7)、柏市(1.0)	0.70 23	0.77 27	0.80 28	0.89 31	1.06 37
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎		30代1例	0.11 1	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.33 3
	マイコプラズマ肺炎		5歳未満1例、10～14歳1例	0.22 2	0.11 1	0.00 0	0.11 1	0.78 7
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		5歳未満8例、5～9歳3例	1.22 11	1.00 9	1.11 10	1.33 12	0.89 8
全数	風しん		4月27日診断	1	0	0	0	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※全数届出の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

【今週の注目疾患】

【侵襲性髄膜炎菌感染症】

侵襲性髄膜炎菌感染症は、グラム陰性双球菌の *Neisseria meningitidis* による菌血症や髄膜炎といった侵襲性感染症である。感染症法において 5 類全数把握疾患として分類され、本菌が血液や髄液などの従来無菌的部位から検出された症例は全て届出対象である（平成 28 年 11 月 28 日から血液、髄液に加えて、例えば関節液といった従来無菌的部位から本菌検出例についても届出対象となっている）。本疾患は飛沫感染によって伝播し、発症すると急速に進行し死に至ることもあるため、発生時には患者に対する迅速な抗菌薬治療に加えて、濃厚接触者に対し、予防内服が実施されることがある。

本疾患の原因となる *N. meningitidis* は、莢膜多糖体抗原によって 12 の血清群に分類され、また無莢膜株も存在する。侵襲性感染症を引き起こすのはほとんどが血清群 A,B,C,Y,W 株であり、近年日本において侵襲性髄膜炎菌感染症患者から分離される株の多くは血清群 Y 株である。侵襲性感染症としての菌血症、髄膜炎や関節炎等以外にも、肺炎や結膜炎などを引き起こす。比較的軽症な上気道炎のみとなることもあるが、本疾患の致命率（case fatality ratio）は抗菌薬が使用される以前は 70～85%と非常に高く、抗菌剤による治療が可能となった現在でも 10～14%と高い。また回復しても 10～20%において手足の切断、皮膚の癍痕、脳梗塞、難聴や認知障害といった後遺症の発生が知られている。

本邦の一般社会の健常成人における *N. meningitidis* の保菌率は 1%未満と欧米における保菌率（5～30%）と比較すると低い割合であるが、保菌者の誰が発症するか判断することは不可能である。知られている侵襲性髄膜炎菌感染症の個人レベルにおけるリスク要因としては無脾や脾摘、補体欠損やエクリズマブの使用、患者の濃厚接触者などが挙げられ、集団レベルでは寝食を共にするような集団生活の本疾患のリスクとして知られている。2011年に宮崎県において高校の寮内で死亡例を含む集団発生が発生し、他にも学校の寄宿舎における本疾患の発生事例が報告されている。また、マスギャザリングに関連した集団発生にも注意が必要であり、2015年には山口県で開催された世界スカウトジャンボリーに関連して、参加したスコットランド隊とスウェーデン隊において本疾患が発生した。国際保健規則（International Health Regulation）では、髄膜炎菌感染症は、その公衆衛生上の懸念は通常は地域限定的だが、短期間で世界に伝播する可能性があるものとして Annex2 にリストされており、発生時には事例のインパクトや感染拡大の可能性について検討を行なうことが求められている。本邦における侵襲性髄膜炎菌感染症は年間 40 例前後が報告されており、発生は 10 万あたり 0.028（annual incidence rate, 2014）と欧米諸国と比較すると極めて少ないが、発生時の公衆衛生上のインパクトは大きく常に注意が必要な疾患である。

本疾患の発生時、患者の濃厚接触者は 2 次発生のリスクが高まることが知られており、予防内服が推奨されている。濃厚接触者は患者の同居人（家族、寮で同室の者等）、児童関連施設での接触者、その他患者の気道分泌物に曝露した者（キス、人工呼吸、飲み物の飲み回し、気管吸引や挿管をした医療従事者等）が該当する。初発患者の発症から数日以内が最も 2 次発生のリスクが高いことから、予防内服は可能な限り早期に実施される必要があり、また時に対象が 100 名以上となることもあるため、迅速に濃厚接触者の調査が行われるためにも患者発生時には直ちに保健所に発生の報告を行なうことが必要である。予防内服に用いられる抗菌薬としてはシプロフロキサシン、リファンピシン、セフトリアキソンが挙げられ、対象者の年齢や妊婦であるか等を勘案して使用される。アジスロマイシンも選択肢となる可能性があるが、効果についての検討は少ない。*N. meningitidis* はこれら抗菌薬に対して良好な感受性を示すが、まれにキノロン耐性株の報告がある。

県内での侵襲性髄膜炎菌感染症の発生は2013年以降8例が報告されている。保健所別では市川保健所4例、習志野保健所2例、松戸保健所1例、印旛保健所1例であり、年齢群別では10歳代1例、20歳代1例、40歳代2例、50歳代1例、70歳代1例、80歳代1例、90歳代1例であった。全例が血液から *N. meningitidis* の分離を認め、2例は髄液からも菌分離が報告されている。発生届に記載された症状については表に示すとおりである。

侵襲性髄膜炎菌感染症の予防については、4価髄膜炎菌コンジュゲートワクチン（血清群A,C,Y,W）が2014年に製造販売承認、2015年5月に販売が開始され任意で接種が可能となった（エクリズマブ投与対象者は保険適用）。集団生活を開始する人や、本疾患の流行国・地域への渡航者などに対して、接種が検討されると考える。

表：2013～2017年第17週に県内医療機関から報告された侵襲性髄膜炎菌感染症例（n=8）の発生届に記載された臨床症状

年齢群	性別	菌分離検体	症状
10歳代	女	血液、髄液	頭痛、発熱
20歳代	男	血液	頭痛、発熱、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎、菌血症
40歳代	男	血液	頭痛、発熱、全身倦怠感、発疹、ショック、菌血症、関節炎、多臓器不全
40歳代	女	血液	頭痛、発熱、痙攣、意識障害
50歳代	男	血液	発熱、菌血症、酸素低下
70歳代	女	血液、髄液	頭痛、意識障害、項部硬直、髄膜炎
80歳代	男	血液	発熱、全身倦怠感、嘔吐、意識障害、菌血症
90歳代	女	血液	発熱

参考・引用

- ・侵襲性髄膜炎菌感染症の発生動向、2013年第13週～2014年第52週

<http://www.niid.go.jp/niid/ja/bac-meningitis-m/bac-meningitis-iasrs/5864-pr4271.html>

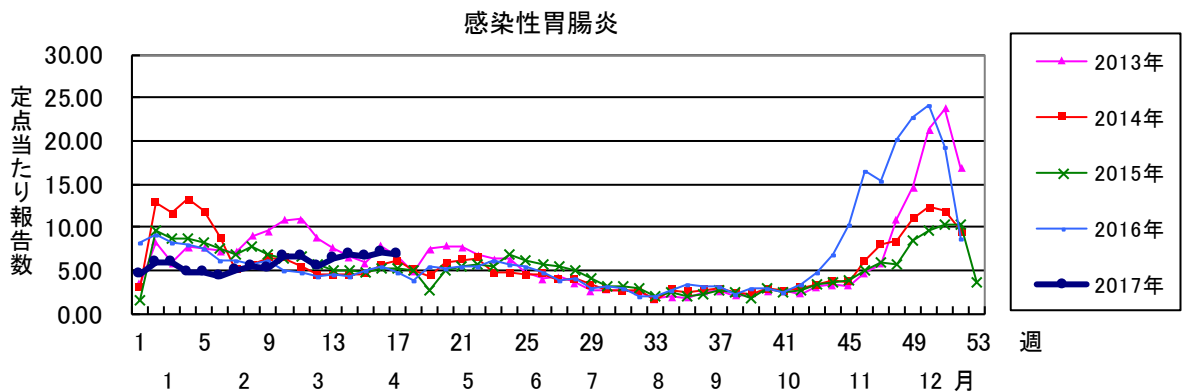
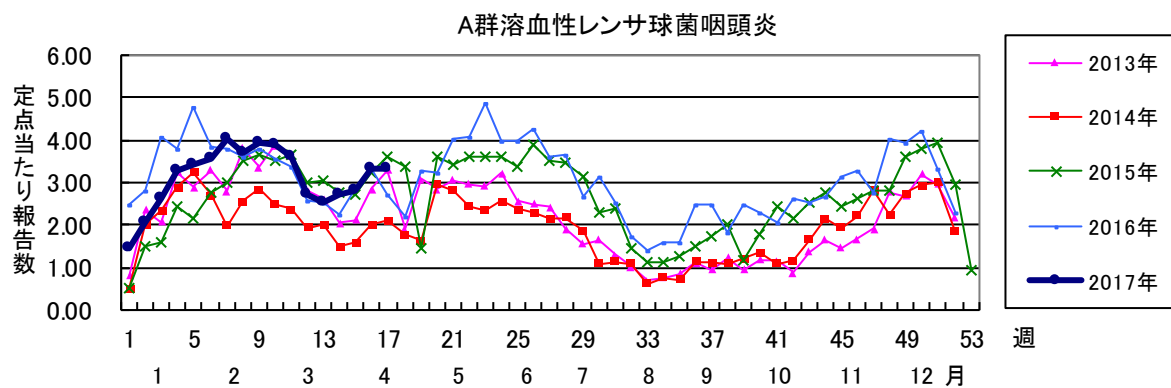
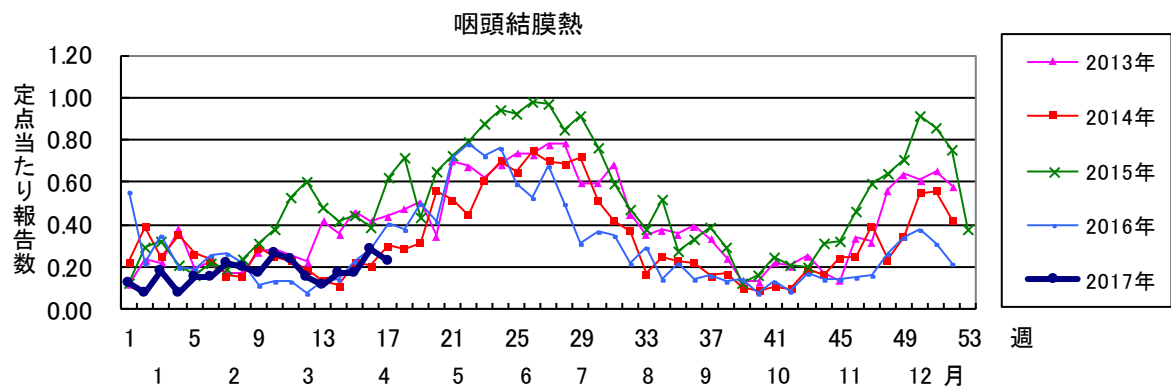
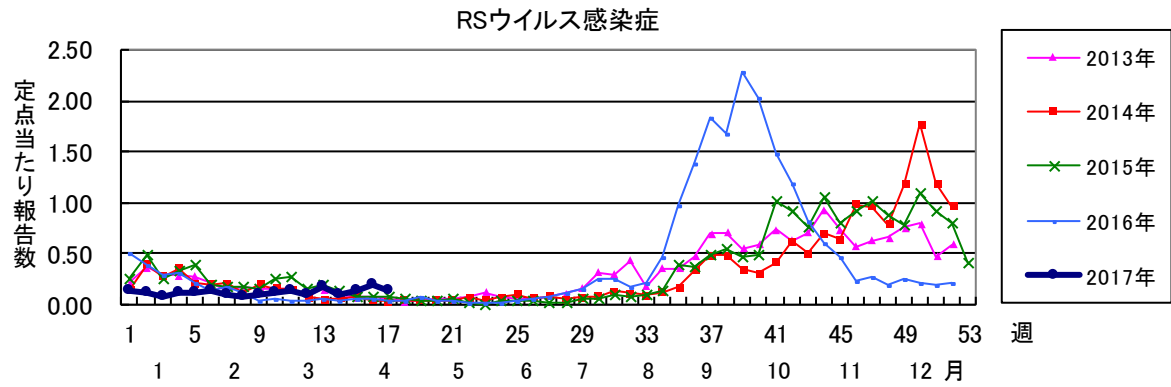
- ・キノロン耐性、血清群C群、遺伝子型ST-4821髄膜炎菌による侵襲性感染症（2017年2月）—国内初遺伝子型原因菌 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/bac-meningitis-m/bac-meningitis-iasrd/7221-446d02.html>

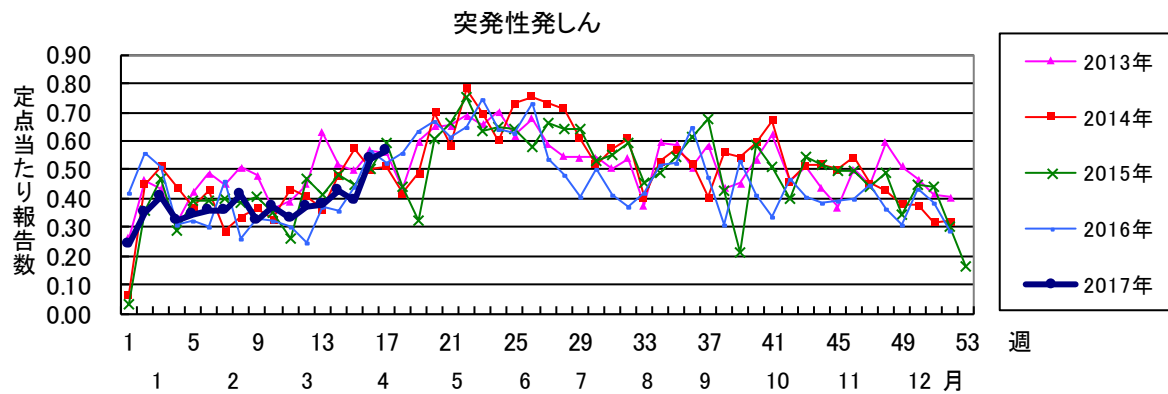
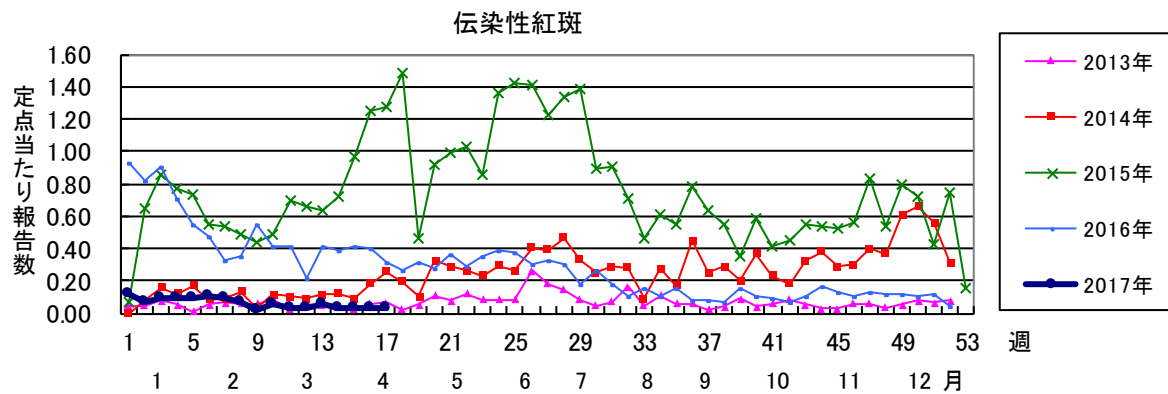
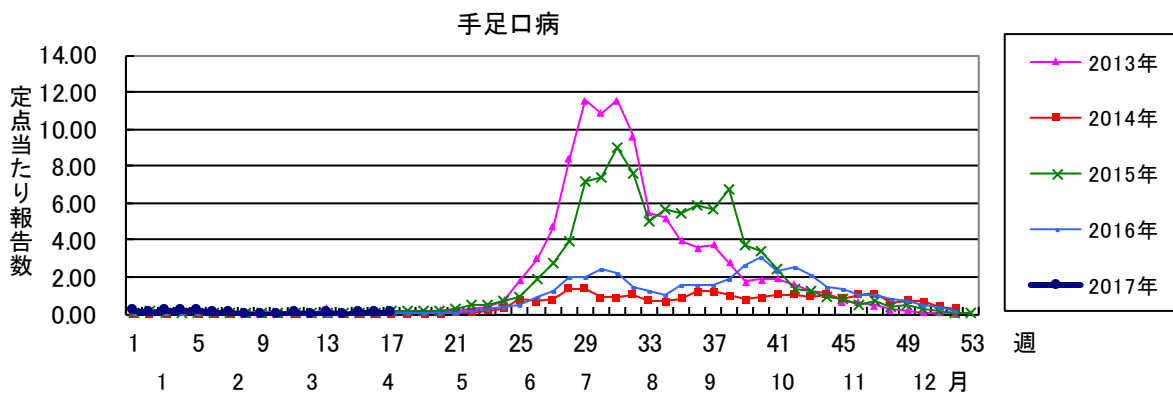
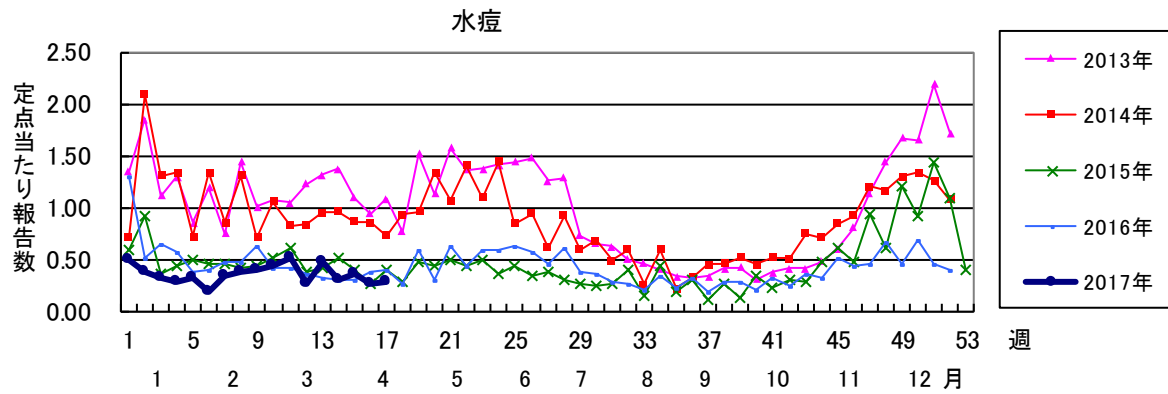
・Manual for the Surveillance of Vaccine-Preventable Diseases:Chapter8 Meningococcal Disease
<https://www.cdc.gov/vaccines/pubs/surv-manual/chpt08-mening.html>

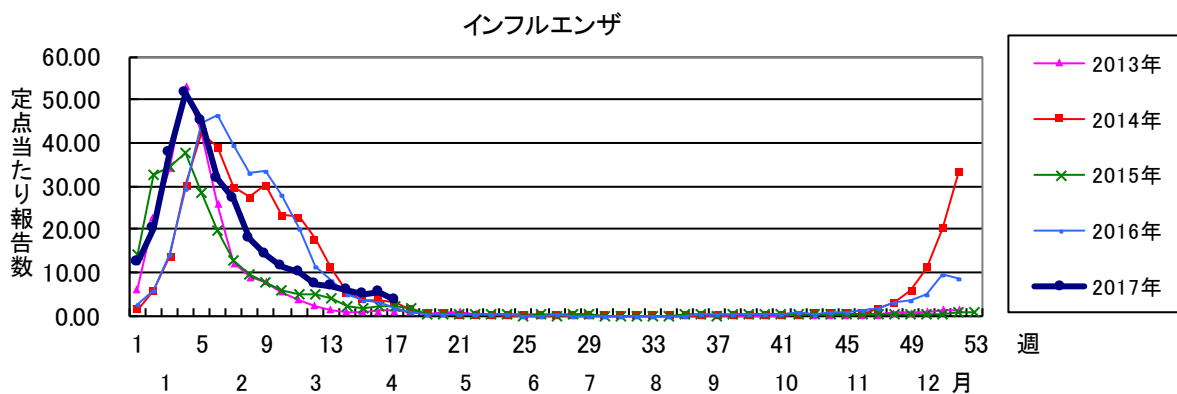
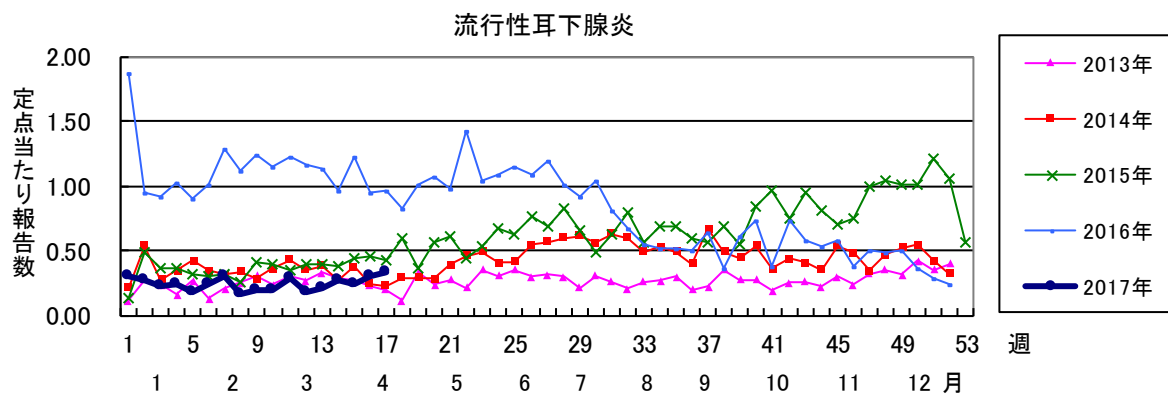
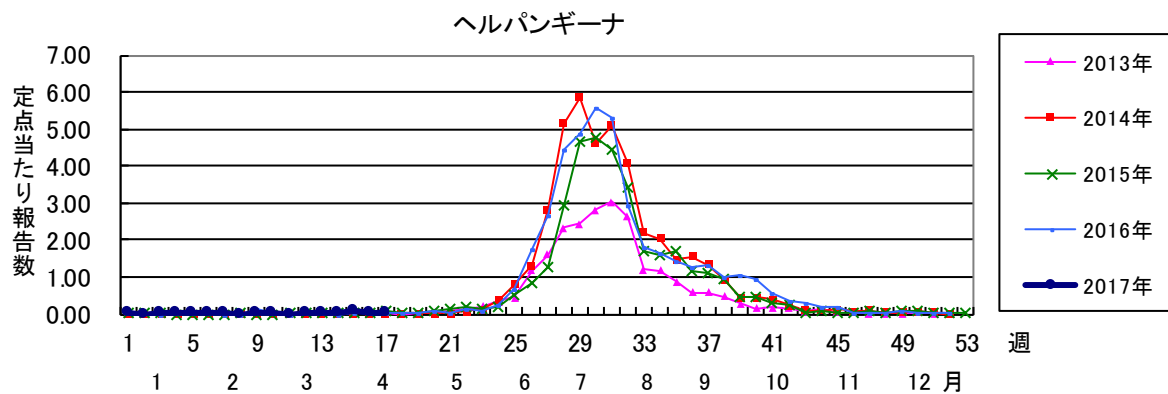
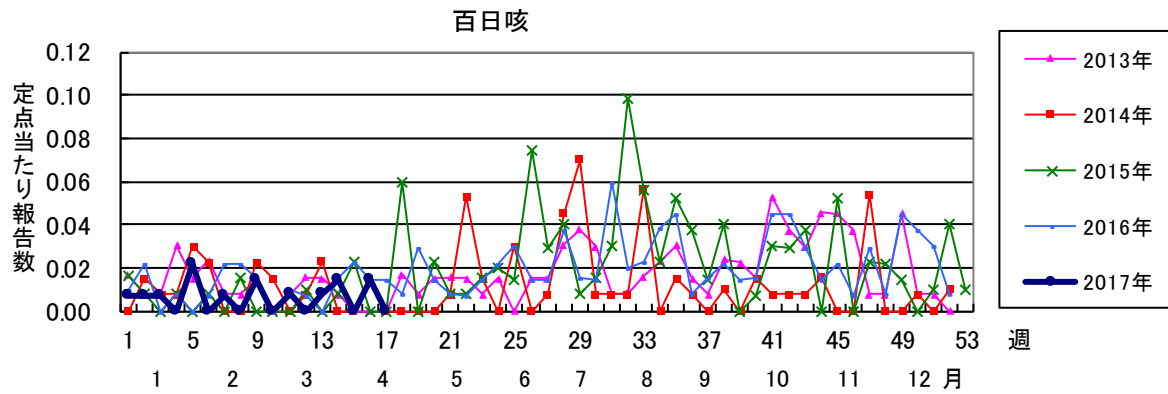
- ・世界スカウトジャンボリー（山口県）に関連したスコットランド隊員およびスウェーデン隊員の髄膜炎菌感染症事例について <https://www.niid.go.jp/niid/ja/bac-meningitis-m/bac-meningitis-iasrs/5878-pr4272.html>

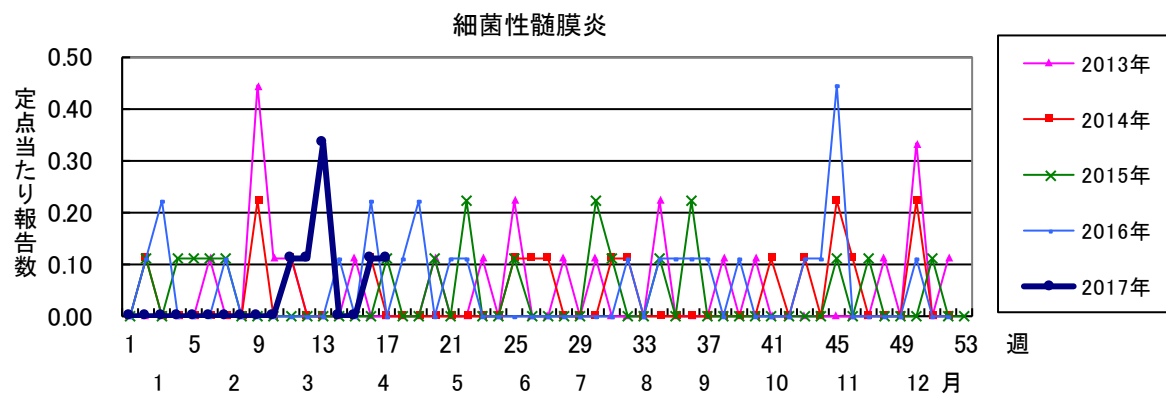
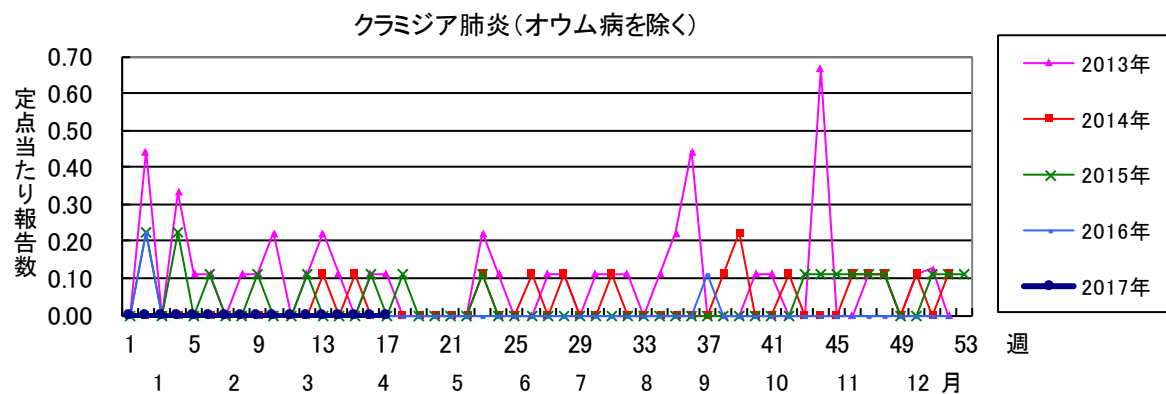
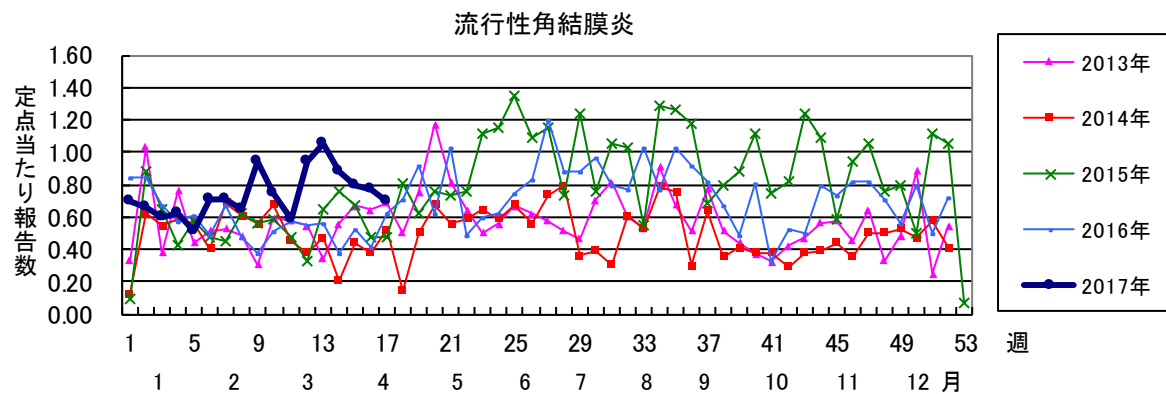
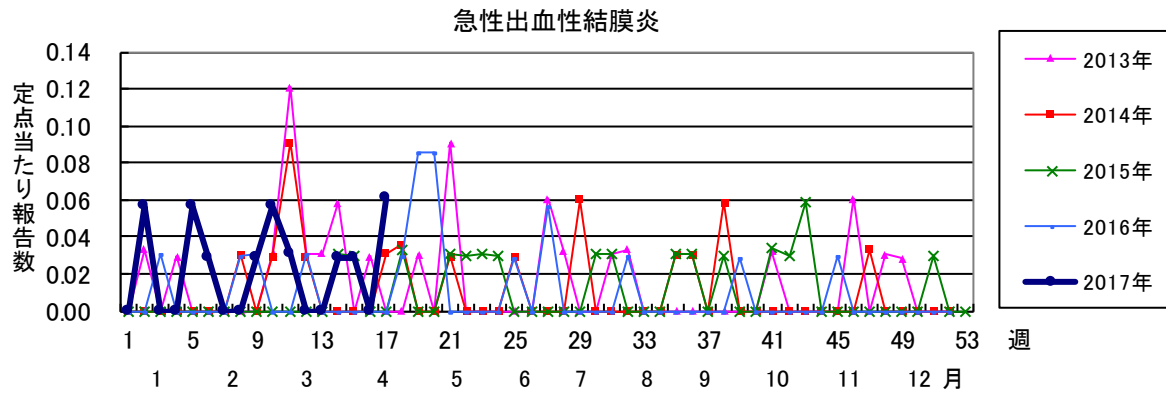
第17週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ポツリヌス症	0	0
			マラリア	0	1
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	0	14
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	13
結核	26	418	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	5
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	21
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	32
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	4
			後天性免疫不全症候群	0	14
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1
			侵襲性髄膜炎菌感染症	1	2
			侵襲性肺炎球菌感染症	2	77
			水痘(入院例)	0	1
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	5	41
			播種性クリプトコックス症	0	1
			破傷風	0	1
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
			風しん	1	3
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	2	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	7			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	7			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	6			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサナル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	6			
デング熱	0	3			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			

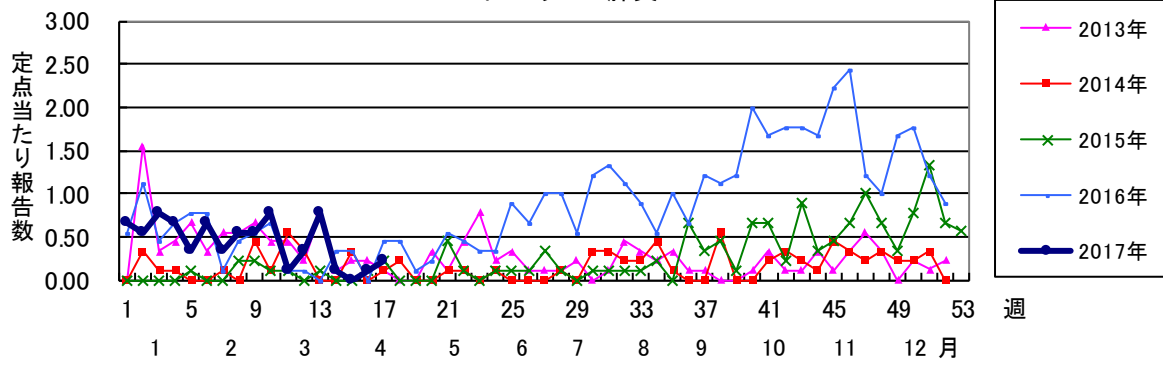




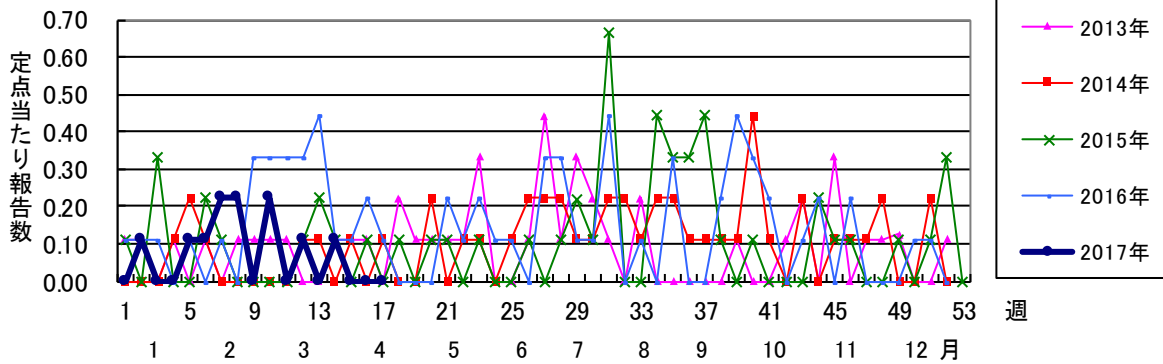




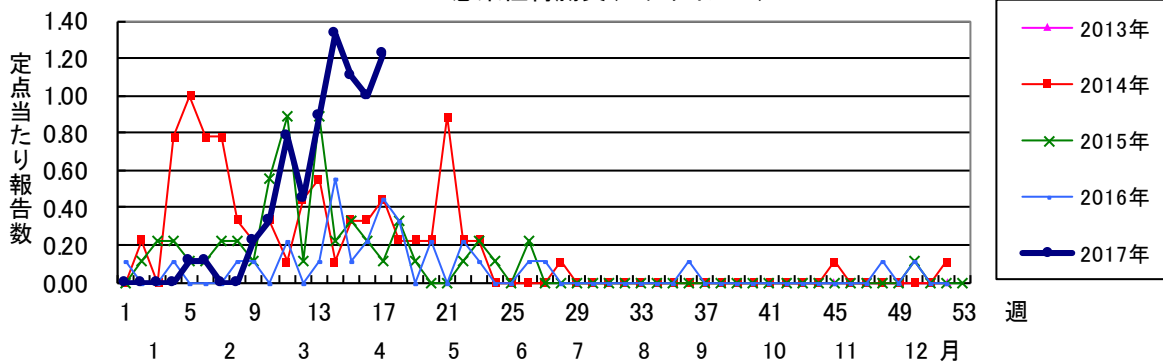
マイコプラズマ肺炎



無菌性髄膜炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)



2017年 第17週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135	
RSウイルス感染症	～5ヶ月			1	1	1		1	1									5	
	～11ヶ月			1	1			3	1									6	
	1歳	1							2		1							4	
	2歳			1														1	
	3歳								1				1					2	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計		1		3	2	1		4	5		1		1					18	
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	2	
	～11ヶ月				2													7	
	1歳			1		1	2	1					1			1		2	
	2歳			1	1													5	
	3歳	1		2		2												3	
	4歳		1		1		1											3	
	5歳				2			1										4	
	6歳				2	1	1											3	
	7歳					2										1		1	
	8歳															1		1	
	9歳																	1	
	10～14歳				1													31	
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計		1	1	4	9	6	4	2					1		2	1	31		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																	4	
	～11ヶ月	1				1		1	1									21	
	1歳		1	2		4	1	2	3		1		1			6		26	
	2歳		2	2	1	1	2	5	5			1	1			6		40	
	3歳		2	7	1	4	1	5	6	1	2	6	1			4		56	
	4歳		2	7	1	12	4	6	6	3	4	3	4		1	3		45	
	5歳	1	2	6	3	6	2	6	7	1	4	2	2	1		2		52	
	6歳		4	5	2	6	2	9	11	1	5	2		1	1	1	2	50	
	7歳		3	8		3	5	5	14	2	2	4	1	1		2		36	
	8歳			4	1	4	4	5	5	1		6	1		1	3	1	34	
	9歳	2	2	5		6	3	2	7	2		2				3		52	
	10～14歳	1	5	9	1	4	2	3	14	1	2	1	2			7		27	
	15～19歳		3						1		1							5	
20歳以上		7		2				4	4	1	1		2	2	3	1	4		
合計	5	33	55	12	51	26	54	83	13	22	27	15	5	3	40	4	448		
感染性胃腸炎	～5ヶ月				1		2	4								1		8	
	～11ヶ月		7	10	4	3	6	9	3		1	1						44	
	1歳	1	10	30	11	13	10	24	19		10	3	2			2	3	138	
	2歳	3	6	24	8	6	7	14	11		4	1	4			7	2	97	
	3歳		7	13	9	6	7	26	21		8	7			1	3	3	111	
	4歳		9	11	6	7	8	14	11			4	1		2	5	4	82	
	5歳	1	7	6	6	9	9	18	16		4	9	1		1	2	6	95	
	6歳		6	14		7	4	9	10		1	1					2	54	
	7歳		6	12	2	4	3	10	6		2	1				2		48	
	8歳		5	9	1	9	2	6	3		1	2	1				2	41	
	9歳		7	9	1	2	1	7	4						1	1		33	
	10～14歳	2	3	9	2	6	1	9	10		3	6	2		3	1	1	57	
	15～19歳		5		1		1	1	4			4				1		17	
20歳以上	4	17	3	8	8		3	11	1		13	5				12	85		
合計	11	95	150	60	80	61	154	129	1	34	52	16		7	24	36	910		

2017年 第17週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月							1									1	1	
	1歳																1	1	
	2歳							1										1	
	3歳							1										1	
	4歳					1	1			1			1					4	
	5歳			1	1	2		1			1						1	7	
	6歳			1	2	1												4	
	7歳				1						1						1	6	
	8歳							1		2								3	
	9歳			1												1	1	3	
	10～14歳					1			1								4	6	
	15～19歳																		
	20歳以上				1														1
合計			3	5	5	2	5	5	1	2		1		1	4	4		38	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月					1												1	
	1歳			1				3			1							5	
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳							1	1									2	
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計			1		1		4	1		1								8	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳					1		1										2	
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳								1									1	
	9歳																		
	10～14歳			1														1	
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計			1		1		2											4	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月					1												1	
	1歳		2	7		4	2	2	2	1	1							21	
	2歳		9	7	2	4	4	7	8	2						2	2	47	
	3歳		1					1	2								1	5	
	4歳				1													1	
	5歳							1										1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計		12	14	3	9	6	11	12	3	1					2	3		76	

2017年 第17週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.3			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135	
百日咳	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計																			
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計																			
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計																			

2017年 第17週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
インフル定点数		7	14	25	19	17	16	28	24	6	7	9	7	5	7	13	11	215
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	1		2	1				1							1		2
	2歳		3	4	2	2		3	9		1							4
	3歳		1	5	3	3	4	1	5	1			1		1	1	1	27
	4歳	1	2	2	4	1	4	4	10				1				1	30
	5歳		2	6	2	2	3	5	4			1			2	12		39
	6歳		5	10	7	7	3	7	3	1	4		1			7	3	58
	7歳		6	10	8	4	3	10	8		3	2	2		1	3	3	63
	8歳		3	12	2	3	10	11	11	1	2	2	1		1	1		60
	9歳		1	6	1	8	3	8	5							1	3	36
	10～14歳		3	3	2	1	4	4	5	1	1						6	30
	15～19歳		8	18	5	18	14	18	19	3	5	2	2	1	8	16	9	146
	20～29歳	2	5	5	3	5	3	2	10	6	12	3	1	3	1	3		64
	30～39歳	1	4	6	4	1	1	2	5			2					5	32
	40～49歳		2	4		4	2	7	5	1		3	1	1	1	8	2	41
	50～59歳	1	9	7	4	3	2	3	7	1		2	2	3		2	4	50
60～69歳		2	4	2	1	2	3	6	1		2						23	
70～79歳	1	1	5		1	1	1	2		2	1		1	1	1		18	
80歳以上	1	1			1			1					1				1	6
合計		8	58	109	50	65	60	89	118	16	30	20	13	9	19	69	25	758
眼科定点数		1	1	5	3	3	3	4	4	1	1	1	1		1	2	2	33
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳								1									1
	30～39歳																	
	40～49歳																	
	50～59歳																	
60～69歳				1														1
70歳以上																		
合計				1				1										2
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳								1									1
	7歳																	
	8歳						1											1
	9歳																	
	10～14歳						1											1
	15～19歳																	
	20～29歳							1										1
	30～39歳			1	2			3	1									8
	40～49歳				1	1	1											3
	50～59歳						1		1								1	3
60～69歳						2											2	
70歳以上				1	1	1											3	
合計		1	3	2	1	11	1	2									2	23

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2017年 第17週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。